

たのしみ なごころ 介護詩

テーマ

【芋煮会】

◎選者・今月のテーマに寄せて

よく考えたら僕は芋煮会したことないし、縁もゆかりもありませんでした(笑)。

長野県から栃木県に引っ越してきて初めて知りました。伝統行事をお年寄りから教わり続けていく文化って素敵ですね。江戸時代からみんなが集まって何かをつくり食べる行事は大切だったんだらうなあ。そういう意味ではデイサービスは、一緒に集まり一緒につくり一緒に食べるという、高齢者だけじゃなく人類にとって大切な場なんだと思います。

芋煮会 最上川の船頭が始めた会食パーティー

里芋食べて 子孫繁栄

【テーマ部門】小林敏志選



芋煮会 爺様も婆様も 下準備

つつい掛い声 「いもにーから(もういから)?」

——藤脇 聡(医師)



選者評

初めと終わりにしっかりと芋煮会を入れて来て落とすこの句は、「笑点」に以前出ていたダジャレ大好きな林家木久扇師匠を連想させます。



わいわいと 施設^{ホーム}楽しかる 芋煮会

——ライラック(介護職)

婆も爺も 誰もが好きな 芋煮会

——ライラック(介護職)

熱いけど お鍋グツグツ おいしそう 舌なめずり 芋煮会

——ライラック(介護職)

芋煮会 西日本でも 流行らせよう シカヤイノシシ 牡蠣の醤油で

——藤脇 聡(医師)

敬老会を 「芋煮会」と よぶ源爺さん

——微女(看護師)

大浴場 芋煮会をば 思い出す

——微女(看護師)

芋煮会で こさえた子だと 長男を

——微女(看護師)

思い出の 寮の風呂は 芋煮会

——微女(看護師)

芋煮会 具材がちがうと 大喧嘩

——微女(看護師)

口自慢 おらっちが一番 芋煮会

——微女(看護師)

介護詩の選考風景を

YOUTUBE「たの思想な介護詩チャンネル」で大公開!



YOUTUBE「ななしやチャンネル」で、介護詩の選考の様子を動画で公開しています。

小林さんが「わかる!」「いるんですよ、こういうご利用者!」などと唸りながら詩を味わう様子は必見です。

ぜひ「ななしやチャンネル」に遊びに来てください。



チャンネル登録を
よろしくー!



「フリー部門」小林敏志選



暑いねえ そんなあいつつも
今度は 寒いねえの くり返しだね

——ライラック (介護職)

選者評

まるで曲の歌詞のような句で素敵。春と秋がなくなり暑いか寒いかしなくなったら、白か黒みたいなわかりやすさだけの寂しい世界。春や秋のようなどちらともいえない時期、間が過ごしやすいし、生きやすいと僕は思います！。



「フリー部門」小林敏志選



コロナ後の 根拠なきその制限で
ながながし夜を ひとりかも寝む

——藤脇 聡 (医師)

選者評

またも百人一首のサンプリング！ 面会制限を皮肉って最後はユーモアまで入れてお上手！ 精神医療界から高木俊介さんがSNS中心に病院の面会禁止を人権侵害と訴えています。僕も介護界から入居施設の面会制限の緩和について、noteの「こぼちん」で書きました。面会できないリスクを考えてそろそろコロナ後の世界へみんなで行けたらうれしいです。



指点字 メニュー説明 5分超え

——tomotomo0472 (施設管理者)

3...1 実はそのまま 昭和から

——tomotomo0472 (施設管理者)

笑うしかなないね 分科会資料

——tomotomo0472 (施設管理者)

トイレ掃除 年寄り汚す くり返す

——ライラック (介護職)

トシ 年齢と共に 増えるのはシミ 愚痴ばかり

——ライラック (介護職)

孫もひ孫も 着くまで待って

みんなで看守る 永遠の別れよ

——藤脇 聡 (医師)

元校長 最後に声かけ 上機嫌

——藤脇 聡 (医師)

替女ことめの声 遠い昔の バチの音

——つや姫 (介護職)

孫の声 明日元気を もらいます

——つや姫 (介護職)

墓参り 雨で上まで のぼれずに

——つや姫 (介護職)

小林さんには投稿者のお名前を伏せて選考していただいています。(編集部)

